

竜王北中学校 学校関係者評価書（前期）

平成 28 年 7 月 25 日（月）
竜王北中学校関係者評価委員会作成

第 1 回 学校関係者評価委員会

実施日：平成 28 年 7 月 21 日（木）午後 5 時 20 分～午後 6 時 40 分

会 場：竜王北中学校校長室

参加者：（学校関係者評価委員）

石合 廣光 中島 民雄 興石 寛 小尾 裕子
小泉 洋子 田中 浩二

（学校側）

清水 千春 興石 信 高橋 光明

I 学校側から提案された内容

- ・平成 28 年度自己評価書（前期）
- ・平成 28 年度自己評価シート集計結果

II 協議された主な内容

- ・平成 28 年度自己評価書（前期）が本校の実態を踏まえ、改善策が示されているかについて
- ・本校の教育活動についての質疑とそれに対する意見および今後の改善内容について

< 学校関係者評価書 >

I 全体評価

- ・肯定的な回答（A「そう思う」、B「ややそう思う」の合計）がほぼ全項目（45 項目中 43 項目）で 90%を超えている。
- ・肯定的な回答が 80%を下回る項目は、「地域の人材や地域の教育力を生かす指導」（75.0%）のみであった。
- ・肯定的な回答が前年度に比べて 5 ポイント以上高くなった項目が 8 項目あった。
- ・肯定的な回答が前年度に比べて 5 ポイント以上低くなった項目は、「評価規準と評価方法を明確にした授業」、「質問や発言が出てくる授業」の 2 項目であった。
- ・平均値が低かった（3.3 以下）項目は、「危機管理（防犯、防災、事件、事故等）マニュアルの理解」（3.2）、「個に配慮した授業」（3.3）、「評価規準と評価方法を明確にした授業」（3.3）、「地域人材や施設を活用した教育活動」（2.9）の 4 項目のみであった。
- ・以上の点から、平成 28 年度自己評価（前期）は、概ねこの通りでよいと考える。
- ・提示のあった改善策・手立てをより具体的なものとして実行して欲しい。

Ⅱ 特 徴

- ・今年度から、甲斐市立小中学校の学校評価は年一回二学期末の実施となった中で、竜王北中は、独自にこの時期に自己評価を行った。このことは、一学期の教育活動をきちんと振り返り、二学期以降に生かしていくという点から非常に大切であり、よりよい学校づくりに不可欠である。
- ・自己評価の集計結果及び自己評価書から、生徒が前向きに学校生活を送っている様子が実感できた。特に、今年度は人事異動により多くの職員が入れ替わった中で、全般にわたって高い肯定率となったことは、教職員が教育活動に高い課題意識を持ち、職員間で密にコミュニケーションを取りながら教育活動に取り組んでいることの表れである。
- ・家庭で学校のことを語る子どもの様子から、生徒と教職員が信頼関係で結ばれ、生徒は安心感をもって諸活動に取り組み、「学校が楽しい」と感じていることが伝わってきた。中学生の問題をメディアや周辺からたくさん見聞きする状況にあって本当にありがたいことであり、竜王北中で学校生活を送ることができるのは幸せである。
- ・教職員が道德の時間だけでなく、学校の諸活動を通して、道德教育に高い意識をもって臨んでいることがわかった。県の道德推進事業の指定を受けたということで、今後のさらなる実践に期待したい。
- ・校区の小中学校からの入学生徒数に応じた学級編制を今年度から実施し、中1ギャップへの対応を図っている。昨年度の本委員会でも出た意見を反映させたものである。今後も、学校や地域の実態に応じた柔軟な対応を心がけていってほしい。
- ・今年度、防災訓練をより実践的な内容（職員にも生徒にも事前に連絡しない、授業時間帯以外の時間に実施）で行っている。実際に起きたときのことを考えると、生徒自身が判断して行動しなければならない場面が必ず出てくる。とても有効である。今後も継続してほしい。

Ⅲ 今後の課題として意識したいこと

- ・校区の自治会のいくつかが本校が第二次避難場所になっている。実際に大きな地震が起きた時を想定し、地域と学校がいっしょになって防災会議を開き、避難所の開設や運営について話し合ったり、総合防災訓練を行ったりしていく必要がある。また、生徒には、防災教育の一環として、被災時には、本校が地域の防災の拠点となることや、中学生は地域住民としてお年寄りや幼い子などを支援する立場になること等についての意識の啓発に努めてもらいたい。
- ・ここ数年、学力の問題が社会的に大きな話題となっている。学力向上や授業改善に関して学校がどのような取組をしているか、生徒の実態はどうであるのかをわかりやすい形で示せるようにしてほしい。また、家庭学習をどうしていくかも重要なポイントである。学校として生活習慣や学習習慣づくりの取組をしてくれているが、PTAとしても保護者の家庭学習への意識啓発のために何かできることを考えてきたい。

記載責任者（竜王北中学校 学校関係者評価委員長） 氏名：石合 廣光 印